アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

第５３回評議員会

日　時：令和５年６月２３日（金）１５時００分～１５時４０分

会　場：オンライン形式

― 議 事 次 第 ―

第５３回評議員会　付議事項

第１号議案.　令和４年度　事業報告及び収支決算（案）

第２号議案.　令和５年度　事業計画及び収支予算（案）

第３号議案.　役員の選任等（案）

資料１：第１号議案

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

令和４年度

事業報告及び収支決算（案）

自　令和４年４月１日

至　令和５年３月31日

Ⅰ　概　要

令和４年度は、新型コロナウィルスの流行が継続したことにより、引き続き感染拡大防止の観点から当推進会議の各種活動に大きな制約が課せられつつも、特に当推進会議の中心的な事業である技術研究発表会について、ハイブリッド形式での開催を初めて行いました。また、交流展示会については、本年も特設サイトによるオンライン形式でしました。このような状況ですが、技術研究発表会および交流展示会は、広く全国から多数の参加をいただきました。

また、交流見学会を３年ぶりに開催いたしました。

スマートシティ・ワーキンググループについては自主的な活動を継続しました。

「都市基盤技術サイト運営事業」についても、継続して事業を進めました。

このほか、前年度と同様に当推進会議の事業とは別に、講演会を(一財)都市みらい推進機構等と共催し、会員の皆様へ最新の知識や技術の習得並びに情報交換を行う機会の提供に努めました。

Ⅱ　会　員

１．会員数状況

	令和４年４月１日	令和５年３月31日時点	備　考
正 会 員	25	24	・首都高速道路（株）
特別会員	100	98	・(公財)大原記念労働科学研究所 ・井口 雅一 氏
合　計	125	122	

２．入退会・休会

退会・抹消

正会員／首都高速道路株式会社（退会）

特別会員／公益財団法人大原記念労働科学研究所（抹消）

特別会員（学識）／東京大学名誉教授　井口 雅一　氏（歿）

休会

正会員／西日本旅客鉄道株式会社

Ⅲ　評議員会・総会

１．第36回　通常総会　令和４年6月２３日（オンライン形式）

・第１号議案　令和３年度事業報告及び収支決算（案）

・第２号議案　令和４年度事業計画及び収支予算（案）

・第３号議案　役員の選任等（案）

２．第52回　評議員会　令和４年６月２３日（オンライン形式）

・第36回通常総会付議事項

Ⅳ　各部会等の事業

１．企画運営部会

評議員会の事前審議として、令和４年６月３日に第36回企画運営部会を（オンライン形式にて）開催し、事業報告・決算および事業計画・予算等の検討を行うと共に、講演会、交流見学会、意見交換会についての開催を決定しました。

令和４年度に開催された行事は以下の通りです。

（1）講演会

① 令和４年11月25日　＜技術研究発表会　記念講演会＞（オンライン形式）

「３Ｄ都市モデルの整備・活用・オープンデータ化プロジェクト

（Project PLATEAU）　ー取組の視点と到達点」

講師：国土交通省都市局都市政策課企画専門官

内閣府地方創生推進室都市可視化調整官

鈴木　豪　氏

② 令和4年12月16日

「「これから」への責任　我々は どのように新生100年を導くのか」

講師：日本大学名誉教授 政策研究大学院大学客員教授

（一財）計量計画研究所代表理事

（公財）都市づくりパブリックデザインセンター理事長　岸井 隆幸　氏

③ 令和5年２月27日　（オンライン形式）

「都市行政をめぐる最近の動向」

講師：国土交通省 都市局 都市計画課長　鈴木 章一郎　氏

（2）交流見学会

① 令和５年３月13日

「羽田空港跡地第１ゾーン整備事業（第一期事業）

HICity （HANEDA INNOVATION CITY）」

（3）意見交換会

通常総会はオンライン形式、技術研究発表会は規模を縮小してハイブリッド形式にて開催したため中止

また、UIT のホームページ等に関して、役割強化のためのあり方検討会議を実施しました。

① 令和４年７月26日　（Web 会議）
② 令和４年９月12日　（Web 会議）

2．技術交流部会

「デジタル社会に向けたポストコロナの持続可能な地域づくり、まちづくり」をテーマに、「第34回技術研究発表会」をハイブリッド形式、「第29回交流展示会」をオンライン形式にて開催しました。

（1）「第34回技術研究発表会」に関する会議等及び開催概要

1）会議の開催

第７５回技術研究発表委員会	令和４年3月18日（ウェブ会議）
第７６回技術研究発表委員会・小委員会	令和４年４月４日（ウェブ会議）
第７７回技術研究発表委員会・小委員会	令和4年4月１４日
第７８回技術研究発表委員会・小委員会	令和４年7月20日

第７９回技術研究発表委員会　　令和４年7月22日（ウェブ会議）

第８０回技術研究発表委員会 論文審査委員会　令和４年１０月４日

第８１回技術研究発表委員会・小委員会　　令和４年10月11日

技術研究発表委員会 会場確認（3×3LabFuture）　令和４年11月１日

技術研究発表会・予行演習１（技術研究発表委員会）　令和４年11月10日

技術研究発表会・予行演習２（技術研究発表委員会）　令和４年11月11日

技術研究発表会・予行演習３（小委員会）　　令和４年１１月15日

技術研究発表会・予行演習４（小委員会）　　令和４年１１月16日

第８２回技術研究発表委員会　　令和５年1月20日

２）論文募集

第３４回技術研究発表会論文募集案内　　令和4年5月16日

同論文応募（予約申込締め切り）　　令和４年７月１日

同論文応募（梗概・論文提出）　　令和４年９月２日

３）論文審査　　令和4年９月中旬～10月４日

４）「第34回技術研究発表会」開催概要

日　　時　令和４年１１月25日　１２時３０分～１８時３０分

場　　所　3×3Lab Future（ハイブリッド形式）

聴講参加　３７９名（前年度　３３２名）

①　論文発表

A.技術・環境・エネルギー	６編	（内３編は共通セッション）
B.情報・防災・交通	６編	（内１編は共通セッション）
C.都市の再興・まちづくり	６編	（内１編は共通セッション）
合　計	１８編	

※　梗概および論文はホームページに掲載

②　プロジェクト・技術報告　　２編

③ 共通セッション　テーマ「健やかで持続可能な地域づくり、まちづくりを支える技術」

④ 講演会　「３Ｄ都市モデルの整備・活用・オープンデータ化プロジェクト（Project PLATEAU）　ー取組の視点と到達点」（前掲）

国土交通省都市局都市政策課企画専門官

内閣府地方創生推進室都市可視化調整官

鈴木　豪　氏

⑤ 表彰　次のとおり、優秀賞、奨励賞を発表しました。

	優秀賞	奨励賞
A.技術・環境・エネルギー	１編	１編
B.情報・防災・交通	１編	１編
C.都市の再興・まちづくり	１編	１編
合　計	３編	３編

■第34回技術研究発表会　受賞者　＊敬称略

A 技術・環境・エネルギー

優秀賞　「大断面矩形推進における技術開発と施工実積展開
～生態池における水生生物の生育環境改善のための適用事例～」

清水建設株式会社　　天野圭介、鹿島正彦、時弘みどり

奨励賞　「建設作業所と公共の場でのウェルビーイングに寄与する空間の探索」

大成建設株式会社　　佐藤大樹、出口亮、小林洋平、渡辺広道、大迫真里子
株式会社山手総合計画研究所　　片岡公一
横浜市立大学　　鈴木伸治、秋元康幸、西井正造、武部貴則

B 情報・防災・交通

優秀賞　「風水害タイムライン支援システムの開発と建設現場での検証」

清水建設株式会社　　長谷部雅伸、野竹宏彰、南部世紀夫、松原正芳、黒﨑ひろみ

奨励賞　「新たなモビリティ導入に向けた試み
～郊外住宅市街地を対象とした持続可能性検討～」
国土交通省国土技術政策総合研究所　　益子慎太郎、新階寛恭、石井儀光
株式会社オオバ　　河井裕紀
復建調査設計株式会社　　吉野大介、川口充洋、大橋慶佑
株式会社福山コンサルタント高井　洋志

C 都市の再興・まちづくり

優秀賞　「ウォーカブルな水戸まちなかに向けたストリートサインの実験と検証」
株式会社日本設計　　中山佳子
茨城大学　　平田輝満
水戸市　　加藤久人

奨励賞　「ポストコロナにおける観光地 SNS マーケティング最適化にむけた基礎的研究
～埼玉県長瀞町の事例～」
ものつくり大学大学院　　田尻要、中村亮太、松本崇洸
ものつくり大学　　守家和志
埼玉県立いずみ高等学校　　木村奏太
埼玉県長瀞町　　稲福光樹

計６編

（2）「第29回交流展示会」開催概要

日　　時　令和４年１１月25日

場　　所　オンライン形式

（特設サイト http://www.uit.gr.jp/tech_research2022/index.html）

出展数　12／自治体・団体

３．広報部会

ホームページを定期的に更新し、最新の情報を提供しました。

データーベース化した発表論文に第34 回分を追加掲載し、会員非会員を問わず閲覧できるようにしました。

技術研究発表会の募集・開催について、外部のサイトに掲載し参加募集および開催周知に取り組みました。

（1）主な HP 掲載内容

・組織概要更新

・第34 回技術研究発表会　演題募集要項

・第34 回技術研究発表会　各論文および梗概

・第34 回技術研究発表会　開催案内および開催結果

・第29 回交流展示会　開催案内

・第29 回交流展示会　展示内容および開催結果

・講演会　開催案内および開催結果

（2）外部 HP 等への告知掲載、広報活動

・土木学会（JSCE）／情報交流サイト

・日本都市計画学会／メルマガ、Facebook

・国土交通省都市局／メルマガ、官民連携まちづくりポータルサイト

・近畿建設業協会／メルマガ

・公益財団法人都市活力研究所／メルマガ

・国土交通省建設専門誌記者会／プレスリリース

・国土交通記者会／プレスリリース

4．スマートシティ・ワーキンググループ

令和元年度に発足したスマートシティ・ワーキンググループは、令和４年度も引き続き木更津市および江東区を対象地としてグループ別に調査・検討を実施しました。

Ⅴ　都市基盤技術サイト運営事業

都市基盤技術サイト（てく Tech まちさんぽ）において、関連団体との相互リンク、国土交通省及び参加各社のプレスリリース掲載等の情報発信を継続実施しました。

令和４年度は昨年同様、25 社の参加を得て継続実施いたしました。なお一層効率的な管理運営に心がけながら、有意義な情報提供に努めてまいります。

令和４年度収支決算（案）

ｱｰﾊﾞﾝｲﾝﾌﾗ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ推進会議

１．一　般　会　計

自　令和　４年４月　１日
至　令和　５年３月３１日

令和４年度収入	4,670,191	円	（事業活動収入計　参照）
令和４年度支出	4,408,604	円	（事業活動支出計　参照）
次 期 繰 越 金	261,587	円	

令和４年度収支決算

（令和４年４月１日から令和５年３月31日）

1. 一　般　会　計

（単位：円）

事　項	予算額　A	決算額　B	差異　A－B
事業活動収入			
会費収入	4,400,000	4,400,000	0
雑収入	1,000	67	933
前年度繰越金	270,124	270,124	0
展示積立金取崩	900,000	0	900,000
事業活動収入計	**5,571,124**	**4,670,191**	**900,931**
事業活動支出			
事業費	**2,069,000**	**976,684**	**1,092,316**
技術交流部会費	1,329,000	329,321	999,679
調査委員会費	100,000	36,600	63,400
見学会費	30,000	1,500	28,500
講演会・意見交換会費	30,000	0	30,000
広報部会費	350,000	375,386	△25,386
総会費	10,000	11,137	△1,137
謝金	220,000	222,740	△2,740
管理費	**3,502,000**	**3,431,920**	**70,080**
人件費	1,900,000	1,900,000	0
事務費	1,552,000	1,519,250	32,750
雑費	50,000	12,670	37,330
事業活動支出計	**5,571,000**	**4,408,604**	**1,162,396**
当期収支差・次年度繰越金	124	261,587	

貸　借　対　照　表

（令和５年３月３１日現在）

1. 一　般　会　計

（単位：円）

借方		貸方	
勘　定　科　目	金　　額	勘　定　科　目	金　　額
（流動資産）	6,359,646	（流動負債）	-
現金	45,467	未払金	-
普通預金	6,092,379	Ｂ預り金	-
未収入金	-		
		（正味財産）	6,359,646
		展示会費用積立金	6,359,646
	6,359,646		
合　　計	6,359,646	合　　計	6,359,646

財　産　目　録

（令和５年３月３１日現在）

１．一　般　会　計　　（単位：円）

項　　目	内　　訳	金　　額
【資産の部】		
（流動資産）		6,359,646
１．現金預金		
（１）現　　金		45,467
（２）普通預金		6,092,379
	みずほ銀行　江戸川橋支店	1,967,175
	三菱ＵＦＪ銀行　兜町支店	4,402,471
２．未収入金		
（１）未収入金		-
【負債の部】		
（流動負債）		-
１．未払金		-
２．預り金		-
【正味財産】		
		6,359,646

令和４年度収支決算（案）

ｱｰﾊﾞﾝｲﾝﾌﾗ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ推進会議

２．情報発信事業会計

自　令和　４年４月　１日
至　令和　５年３月３１日

令和４年度収入	1,687,970	円	（事業活動収入計　参照）
令和４年度支出	1,635,210	円	（事業活動支出計　参照）
次 期 繰 越 金	52,760	円	

令和４年度収支決算（案）

（令和４年４月１日から令和５年３月31日）

2. 情報発信事業会計

（単位：円）

事　項	予算額　A	決算額　B	差異　A－B
事業活動収入			
会費収入	1,500,000	1,500,000	0
雑収入	0	4	△4
前年度繰越金	187,966	187,966	0
事業活動収入計	**1,687,966**	**1,687,970**	**△4**
事業活動支出			
事業費	400,000	267,210	132,790
人件費	700,000	740,000	△40,000
事務費	587,000	628,000	△41,000
事業活動支出計	**1,687,000**	**1,635,210**	**51,790**
当期収支差・次年度繰越金	966	52,760	

貸　借　対　照　表

（令和５年３月３１日現在）

2. 情報発信事業会計

（単位：円）

借方		貸方	
勘　定　科　目	金　　額	勘　定　科　目	金　　額
（流動資産）	52,760	（流動負債）	-
現　　金	50,000	未払金	-
普通預金	2,760	預り金	-
未収入金	-		
		（正味財産）	52,760
合　　計	52,760	合　　計	52,760

財　産　目　録

（令和５年３月３１日現在）

2. 情報発信事業会計　　（単位：円）

項　　目	内　　訳	金　　額
【資産の部】		
（流動資産）		52,760
１．現金預金		
（１）現　　金		50,000
（２）普通預金		2,760
	みずほ銀行　江戸川橋支店	2,760
２．未収入金		
（１）会費未収入金		-
【負債の部】		
（流動負債）		-
１．未払金		-
２．預り金		-
【正味財産】		52,760

令和５年６月 12 日

監査報告書

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

会　長　髙橋　洋二　殿

監　事　　星野　清彦　　㊞

監　事　　河野　俊郎　　㊞

監事は、令和４年度（令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで）の当推進会議の財産の状況及び業務の執行状況の監査を行い、次のとおり報告する。

１．監査方法の概要

令和４年度の事業報告及び収支決算の説明を受け、会計帳簿並びに関係書類等の検査により、業務及び財産の状況を監査した。

２．監査の結果

（１）事業報告の内容は、当会の状況を正しく示しているものと認める。

（２）会計帳簿等関係書類を検査したところ、適正に処理されており、当推進会議の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。

以上

資料２：第２号議案

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

令和５年度

事業計画及び収支予算（案）

自　令和５年４月１日

至　令和６年３月31日

Ⅰ　概　要

当推進会議は、より高度な都市基盤施設に関する啓発及びそれを支える新しい技術の開発促進、その成果の都市づくりへの普及・活用を推進するために、技術研究発表会、交流展示会、各種講演会、見学会、スマートシティ・ワーキンググループ等を積極的に実施してまいります。

都市基盤技術サイトの運営事業を実施いたします。

なお、活動の実施に当たっては、会員の皆様のご意見・ご要望を踏まえ、かつ、会員の皆様のご支援・ご協力、国土交通省都市局のご指導を仰ぎながら、以下の事業を行います。

Ⅱ　各部会の事業

評議員会の下に設置されている各部会は次の事業を企画し、実施します。

１．企画運営部会

企画運営部会は評議員会の事前審議として当推進会議の事業報告･決算および事業計画･予算等の検討を行うと共に、以下の事業を企画します。

（１）講演会

技術研究発表会開催時などに講演会を実施するとともに、都市みらい推進機構、都市地下空間活用研究会と合同で講演会等を開催します。

（２）交流見学会

地方公共団体、プロジェクト関係者との意見交換、交流を重視した見学会を２回程度実施します。

（３）意見交換会

技術研究発表会等の機会に、国土交通省等関係機関の方々を交えて意見交換会を開催します。

２．技術交流部会

令和５年１２月１日に３×3Lab Future（東京都千代田区）にて「第３５回技術研究発表会」を開催します。閉会式及び表彰式終了後に、意見交換会を開催します。

同日、「第３０回交流展示会」を特設サイトに掲載公開します。

テーマ「スマート技術を活用したウェルビーイングなまちづくり」

技術研究発表会及び交流展示会の実施にあたり、企業や地方公共団体等からの参加者が増加するようＰＲに努めます。発表論文はホームページに掲載し、会員及び発表者、参加者等が閲覧できるようにします。

３．広報部会

ホームページの更新をきめ細かく行い、産・学・官がそれぞれ双方向で情報交換できるようホームページを活用し、情報の提供等を行います。

前年度に引き続き発表論文の保存、管理等を安全・確実に行い、閲覧において検索機能を備えた発表論文のデーターベース化をさらに進めます。

また、ホームページのリニューアルや都市基盤技術サイト（てく Tech まちさんぽ）との連携を検討します。

４．スマートシティ・ワーキンググループ

東京大学大学院工学系研究科 教授 羽藤英二先生（UIT 副会長）にご指導を仰ぎながら、国土交通省の関係職員も交えてスマートシティに関して研究を進めます。

Ⅲ　都市基盤技術サイト運営事業

日本の民間企業の有する都市基盤技術等に関する情報を総合カタログ的に取りまとめ、インターネットを通じて広く国内外に発信する都市基盤技術サイト（てく Tech まちさんぽ）を運営します。その際、なお一層効率的な管理運営に心がけてまいります。

また、サイトの掲載情報の更新等、関連情報を発信するともに、国土交通省と連携し本サイトの周知や都市基盤技術の PR に努めます。

令和５年度収支予算（案）

（令和５年４月１日から令和６年３月31日）

1. 一　般　会　計

（単位：円）

事　項	予算額	令和４年度予算	備　考
事業活動収入			
会費収入	4,000,000	4,400,000	20万×20社
雑収入	1,000	1,000	預金利息等
前年度繰越金	271,587	270,124	
展示積立金取崩	1,300,000	900,000	
事業活動収入計	**5,572,587**	**5,571,124**	
事業活動支出			
事業費	**2,069,000**	**2,069,000**	
技術交流部会費	1,129,000	1,329,000	技術研究発表会
調査委員会費	100,000	100,000	スマートシティWG
見学会費	30,000	30,000	
講演会・意見交換会費	30,000	30,000	
広報部会費	550,000	350,000	HP更新等
総会費	10,000	10,000	
謝金	220,000	220,000	
管理費	**3,503,000**	**3,502,000**	
人件費	1,900,000	1,900,000	
事務費	1,553,000	1,552,000	
雑費	50,000	50,000	通信費等
事業活動支出計	**5,572,000**	**5,571,000**	
当期収支差・次年度繰越金	587	124	

令和５年度収支予算（案）

（令和５年４月１日から令和６年３月31日）

2. 情報発信事業会計

（単位：円）

事　項	予算額	令和４年度予算	備　考
事業活動収入			
会費収入	1,500,000	1,500,000	６万円×25社
雑収入	0	0	
前年度繰越金	52,760	187,966	
事業活動収入計	**1,552,760**	**1,687,966**	
事業活動支出			
事業費	260,000	400,000	
人件費	700,000	700,000	
事務費	592,000	587,000	
事業活動支出計	**1,552,000**	**1,687,000**	
当期収支差・次年度繰越金	760	966	

資料３：第３号議案

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

役員の選任等（案）

＜任期２年＞

自　　令和４年６月総会後

至　　令和６年６月

第３号議案　役員の選任等（案）

ｱｰﾊﾞﾝｲﾝﾌﾗ･ﾃｸﾉﾛｼﾞｰ推進会議

役　員　名　簿（案）

＜任期２年：（令和４）2022 年総会後～（令和６）2024 年６月＞

敬称略・順不同【2023 年通常総会後】

会　長　【評議員】		
東京海洋大学	名誉教授	髙橋　洋二

副会長　【評議員】		
東京大学大学院	工学系研究科　教授	羽藤　英二
日本大学	理工学部土木工学科　教授	中村　英夫

【評議員】　正会員		
鹿島建設株式会社	開発事業本部　本部次長	梅田　慎介　**
清水建設株式会社	営業総本部　顧問	澤畑　克実
大成建設株式会社	都市開発本部　プロジェクト開発第一部部長	原田　憲雄
株式会社竹中工務店	常務執行役員	佐藤　清吾
株式会社日建設計総合研究所	主席研究員	安藤　章
東日本旅客鉄道株式会社	執行役員　総合企画本部品川・大規模開発部長	髙橋　武
三井不動産株式会社	建設企画部長	雨宮　克也
三菱地所株式会社	執行役員　コマーシャル不動産戦略企画部長	井上　俊幸
【評議員】　特別会員		
東京都	都市整備局 都市基盤部長	三宮　隆　*
独立行政法人都市再生機構	技術・コスト管理部長	竹内　英雄　*
早稲田大学	名誉教授	尾島　俊雄

【監　事】		
小田急電鉄株式会社	まちづくり事業本部　新宿プロジェクト推進部長	星野　清彦
株式会社オリエンタルコンサルタンツ	執行役員	河野　俊郎

＊：（令和 4）2022 年度総会後交代　　＊＊：（令和 5）2023 年度総会以降

役　員　選　任（案）

＜任期：前任からの残任期間につき（令和６）2024 年６月まで＞

敬称略・順不同

◆令和 4 年 6 月通常総会後

【評議員】

東京都

（新任）	**三宮　隆**	**都市整備局　都市基盤部長**
（前任）	朝山　勉	都市整備局　都市基盤部長

独立行政法人都市再生機構

（新任）	**竹内　英雄**	**技術・コスト管理部長**
（前任）	新居田 滝人	理事

◆令和 5 年 6 月通常総会以降

【評議員】

鹿島建設株式会社

（新任）	**梅田　慎介**	**開発事業本部　本部次長**
（現在）	塚口　孝彦	執行役員　開発事業本部長